



4/18 落谷虹児フレーム切手 贈呈式
ふるさと新発田の抒情画家
落谷虹児の魅力が切手にのせて

落谷虹児記念館開館35周年を記念してフレーム切手第4弾が発売され、新発田郵便局長から伊藤副市長に同切手が贈呈されました。代表作「花嫁」をはじめ、美しい色彩の作品が多数登場するなど、落谷虹児の魅力あふれる内容となっています。この切手の発売を皮切りに、同館では、開館35周年特別企画展などの記念事業を予定しています。



4/9 蔵春閣移築事業説明会
新たな新発田の魅力「蔵春閣」
姿を現したその外観に高まる期待!

令和5年春の一般公開を目指し、移築工事が進んでいる「蔵春閣」。同施設の事業説明会がイクネスしばたで開催され、事前申込のあった約40人が参加しました。

工事担当者から施設概要や施工過程が記録映像を交えて紹介されると、ふだん見ることができない歴史的建造物の移築過程に、参加者は興味津々の様子でした。



Shibata Photo Sketch しばたフォトスケッチ まちの話題

Shibata Photo Sketch しばたフォトスケッチ まちの話題

地域のチカラ

川東地区
アイデアを出し合い地域の力を結集

長らくコロナ禍により、地域のイベントが中止になる中、令和3年11月、同地区では「第1回 川東コミュニティセンターまつり」が開催されました。

これまで、「川東文化交流のつどい」で行ってきた絵画・手芸などの展示や野菜などの販売に加えて、消防車・救急車の展示、コミュニティセンターの利用団体によるステージイベントや活動発表など、新たな催しが行われました。当日は、多くの方が来場され、同地区の良さを伝えることができ、大盛況となりました。



▲上田幹久さん

川東地区集落支援員の上田幹久です。3月末で、板山集落で活動した新発田市地域おこし協力隊を退任し、4月からは、川東地区の「集落支援員」として活動しています。板山集落から川東地区全体へと活動の範囲が広がり、これまで以上に地域のために精いっぱい努力していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。

4/11 新発田の春まつり
待ちに待った桜の季節
春爛漫の新発田を堪能!

毎年、新発田城址公園、加治川治水記念公園などを会場に開催される「新発田の春まつり」。今年は例年より1週間ほど遅く、桜が見頃を迎えました。お花見日和の晴天となった会場では、開花を待ち望んでいた人々が、桜の花を鑑賞したり、写真を撮影したりと、思い思いに春の訪れを満喫していました。

